

# 緑のセンターだより

No.315 令和7年6月1日発行

発行元：(公財)札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

## クサノオウ

ケシ科 クサノオウ属 *Chelidonium majus*

クサノオウは、普段公園などではほとんど見かけない植物です。札幌郊外の道路沿いや円山公園など自然林が残っているところでは樹林地傍の明るい草むらに生える雑草の一つです。草丈 30cm ~ 80cm、初夏から夏にかけて黄色い花が咲きます。花弁は4枚で、一見するとアブラナなど十字科植物（アブラナ科）をイメージしますが、下向きにつける蕾や茎葉に長めの毛が生えている点で、花壇材料に使われるポピーなどケシ科ケシ属の植物に似通っています。しかし、クサノオウはケシ属ではなく、ケシ科クサノオウ属になります。また、開花後タネが落ちて発芽しロゼット状で越冬、翌年開花結実後に枯れる二年草です。



クサノオウの特徴は、葉や茎を切断すると乳液が出てくることです。普段よく見かけるタンポポやレタスは白い乳液を出しますが、クサノオウは黄色です。真駒内公園のサイクリングロード傍で見つけたクサノオウの茎をちぎってみたことがあります。普段見慣れている白ではなく、今まで一度も見たことのない朱色に近い黄色の乳液が茎からこんもりと盛り上がるのを見たとき、その異様な鮮やかさに見入ってしまったことを覚えています。

この植物名の由来は3つあり、一つは、茎や葉を傷つけると黄色の乳液が出ることから「草の黄」という説、二つ目は、皮膚のはれものやただれなどの病気に効くことから、「瘡（かさ・きず）の王」という説、三つ目は、様々な病気に効く薬草の王様だから、「草の王」という説があります。

クサノオウは古代より肝臓病などの薬として処方されてきました。現在でも皮膚疾患の塗り薬として用いられています。葉や根など全草にアルカロイド系の有毒成分が含まれており、黄色の乳液が肌につくとかぶれや腫れなどの皮膚炎を引き起こすことがあります。誤食すれば嘔吐や体温低下、呼吸困難などを引き起こし、最悪の場合は死に至ることがあります。1936年にドイツで4歳の少年がクサノオウを食べて死亡した事例があります。郊外の道端や自然林のある公園でクサノオウを見つけても、絶対に食べないでください。

茎葉から出てくる黄色の乳液を見たくてちぎっても、目には入らないように、手に触れないように注意してください。

クサノオウの黄色い乳液

# 6月の園芸作業

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので  
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問合せください。

緑の相談受付 10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 16:00

豊平公園 811-9370 月曜以外毎日（月祝日の場合は、翌平日が休み）  
百合が原公園 772-3511 毎週 木、日  
平岡樹芸センター 883-2891 毎週 水、土

	作業時期			作業内容	
	上旬	中旬	下旬		
庭木・花木	剪定と整枝		コデマリ、ユキヤナギ、レンギョウ、ツツジ類は花がら取りを兼ねて花後すぐに行う。		
	刈り込み		イチイ、サワラ、ツゲなどの生垣、玉仕立ては刈り込み。		
	みどり摘み ・芽摘み		クロマツ、アカマツ、ゴヨウマツなどは新芽が手で折れる間にみどり摘みを行う。		
果樹	病害虫防除		果樹全般は適用のある薬剤で濃度と回数を守って薬剤防除を行う。		
	摘果		モモ、リンゴ、ブドウ、ナシ、ブルーベリーなど。果樹の種類や品種に合わせた果実数に摘果する。		
	袋掛け		リンゴ、ナシ、モモなど、袋掛けをする。		
野菜	定植	追肥	トマト、キュウリ、ナス、ピーマンなど果菜類の定植。風よけを施す。追肥は下旬から。		
	除草・土寄せ		除草はこまめに行う。ジャガイモは土寄せも兼ねて除草。		
	支柱立て・誘引・脇芽摘み		キュウリ、トマト、豆類(つる有り)など。生長に合わせて誘引し、不要な脇芽は摘む。		
花壇	種まき		コスモス、ハボタン、ケイトウ、アサガオ、ヒマワリなども6月末まで種まき可能。		
	定植・間引き		マリーゴールド、ペチュニア、ベゴニアなど定植。直播一年草類は間引き。		
	掘り上げ		チューリップなどの球根類は、必要に応じて葉が1/3~1/2ほど枯れたら掘り上げ。		
芝生	芝張り		芝張りは暑くなる前に済ませる。		
	刈り込み・施肥・灌水		5~6cm伸びたら3cmに刈り取る。肥料散布後、降雨の無い時は充分に灌水する。		
室内園芸	挿し木・植替え・剪定		5月に植替えられなかったものは早めに行う。挿し木の適期。剪定枝も利用可能。		
	施肥		置き肥・液肥を規定量与える。植替えたばかりのものは1ヶ月後から与える。		
	置き場所(戸外管理)		戸外へは植物の順応性に合わせて行う。日焼けしないよう順化させる。		
	遮光		セントポーリア、ストレプトカーパスなどはカーテン1枚越しの光で直射日光を避ける。		
洋ラン	置き場所(戸外管理)		デンドロビューム、シンビジュームは最低10℃以上で日当たりの良い場所に戸外出し。		
	置き場所		カトレアは最低15℃以上で50~60%遮光できる所に戸外出し。コチョウランは室内管理。		
	灌水・施肥		水苔が乾いたらたっぷり灌水。施肥は液肥主体だが、シンビジュームは置き肥も併用。		
多肉植物・サボテン	置き場所		戸外管理は雨除けをした風通しの良い日なたで管理。室内では出来るだけ日に当てる。		
	植替え・挿し木		アデニウム等サボテン、多肉植物植替え。剪定した枝は挿し木も可能。		
	施肥		液肥、置き肥などを与えるが、ごく少量にとどめる。		
観葉植物	置き場所(戸外管理)		陽性の植物は順化させながら戸外へ。アジアンタム、ポトスなど陰性植物は室内。		
	植替え・株分け		ゴム、シェフレラ、ベンジャミン、シダ、ペペロミアなど暑くなる前に早めに行う。		
	挿し木・取り木		ゴム、ドラセナ類、シェフレラ等。発根率が最も高くなり多くの種類が作業の適期。		
	施肥		置き肥、液肥を規定量与える。植替えたばかりのものは1ヶ月後から与える。		

## 園芸 Q & A

Q クチナシを鉢で育てています。買った当初は全体の葉が美しい濃緑色だったのですが、今では黄色っぽく、葉脈だけ緑色が残った状態になっています。葉先が黒く枯れることも多く、艶はないあまり元気に育ちません。原因と対策を教えてください。

A クチナシの根は纖細で、土の質や状態によって生育が大きく左右されます。

主に3つの原因が考えられます。

土の酸度：クチナシは酸性から弱酸性の土を好み、中性からアルカリ性の土では葉が黄色くなりやすいです。通常の花用培養土は弱酸性から中性のため、

培養土にピートモスを2~3割混ぜて酸性に調整します。さらに腐葉土を1割程度入れるとより生育が改善されます。市販のブルーベリーの専用土を利用してもよいでしょう。

根詰まり：根詰まりを起こすと葉先が枯れやすくなり、養分がうまく吸収できず葉が黄色くなることがあります。根の生育が旺盛なので、2年に1回は必ず植え替えを行いましょう。

水切れ：土の乾燥がとても苦手で、土がカラカラになると葉がやせて色が薄くなるだけでなく、あっという間に枯れることもあります。表面が乾いたらすぐ水やりをし、土はほんのりしっとりした状態を保ちます。ピートモスや腐葉土を入れると通気性と保湿性が高まり、乾燥に耐えやすくなります。



## 展示会 情報

### 豊平公園

さつき 花季展

5/29 (木) ~6/1 (日) 最終日16:00まで

春のミニ盆栽と山野草展

6/6 (金) ~6/8 (日) 最終日15:00まで

斑入り植物展

6/7 (土) ~6/8 (日) 最終日15:00まで

北海道の盆栽づくり6月展

6/14 (土) ~6/15 (日) 最終日15:00まで

### 百合が原公園

ゼラニウム展～ゼラニウムコレクション～

6/3 (火) ~6/22 (日)

さつき花季展～さつき盆栽の満開の花を楽しむ～

6/5 (木) ~6/8 (日) 最終日15:00まで

フクシア展～多彩な花色と花形のフクシアコレクション～

6/17 (火) ~8/11 (月祝)

ユリ展～原種をはじめとしたユリの紹介～

7/1 (火) ~7/13 (日)

### 新緑の季節



マグノリアアシェイ

若々しい緑が広がる6月、百合が原公園では北国の気候にあう美しいバラやハマナシが「ローズウォーク」やヒースガーデン横の「シュラブローズの花壇」などで次々に咲き始めます。「リリートレイン」の車窓からは、色とりどりのルピナスや大輪のシャクヤク、「世界の庭園」ではヒマラヤの青いケシやマグノリア アシェイといった珍しい植物の開花も。百合が原公園のシンボルマークになっているエゾスカシユリの開花はユリの季節の始まりを知らせてくれます。



〒002-8082  
北区百合が原公園210  
TEL 011-772-3511

百合が原公園

JR学園都市線  
「百合が原」駅下車  
徒歩7~10分

### 初夏の花木園



6月に入るとナンジャモンジャと呼ばれるヒツバタゴの白い花が目を引きます。



6月下旬ごろからはバラの一番花が花壇を彩り、香り豊かに咲き始めます。

初夏の爽やかな花木園をお楽しみください。



〒062-0905  
豊平区豊平5条13丁目<sup>1</sup>  
TEL 011-811-6568

地下鉄東豊線  
「豊平公園」駅下車  
1番出口徒歩1分

### 花木がさわやかに

園内では、初夏を知らせるサラサドウダンツツジ、キングサリやコデマリの花が咲き始めます。



ベニウツギ



6月の中旬からベニウツギやヤマボウシなど様々な花木が咲き、散策が楽しい季節になります。

キンクサリ



〒004-0874  
清田区平岡4条3丁目<sup>1</sup>  
TEL 011-883-2891

地下鉄東西線  
「大谷地駅」から中央バス(大69)  
「平岡4条2丁目」下車  
徒歩1分

## イベント情報（6月～7月）



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568  
<https://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

【園芸教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
コチョウラン植え替え講習会	6月14日(土)	13:30～16:00 完全時間予約制	材料費実費	残り9名	受付中
【北海道の盆栽づくり 技術講習会】 7月技術講習	7月12日(土)	10:00～15:00 完全時間予約制	材料費実費	8名	6/11(水)～
【あけび工房講習会】 山形産あけびで作るハンギングバスケット ～バラ付き～	6月28日(土)	10:00～	3,800円	15名	6/11(水)～
【植物クラフト講習会】 白グリーンフレンチスタイルブーケ	7月6日(日)	10:00～	5,000円	10名	6/11(水)～
【園内自然観察会】夏の観察会	7月5日(土)	10:00～	400円	20名	6/11(水)～
【バラつくり実践講座】 ～無農薬で楽しむバラ～ ③花後の管理と病害虫対策	6月21日(土)	10:00～	800円	20名	6/11(水)～
【やさしい宿根草講座】 ③花切りと切り戻し	7月5日(土)	10:00～	800円	30名	6/11(水)～



百合が原緑のセンター

☎ (011) 772-3511  
<https://yuri-park.jp/>

【講習会・ワークショップ】	開催日	時間	教材費	定員	申込
麦わら帽子フラワーアレンジ	6月15日(日)	10:00～12:00	4,000円	12名	受付中
たねダンゴ	6月21日(土)	10:00～12:00	600円	15名	6/11(水)～
無農薬で楽しむバラ ③「無農薬で夏を乗り切る管理方法」	6月22日(日)	13:30～15:30	800円	25名	6/11(水)～
ユリの交配 ※10/25(土)「ユリの種子まき」とセットの講習会 それぞれ800円となります	7月5日(土)	13:30～14:30	800円	20名	6/11(水)～
スマートツリースワッグ	7月17日(木)	10:00～12:00	4,000円	12名	6/11(水)～
【イベント・観察会】	開催日	時間	参加費	定員	申込
スタンプラリー②「札幌の木/緑のセンター」	5/27(火)～ 6/8(日)	9:00～16:30	無料	なし	不要
オリエンテーリング③「世界のユリ」	6/24(火)～ 7/21(月祝)	9:00～16:30	無料	なし	不要
ユリツアー「世界の百合広場を巡る」	7月6日(日)	10:30～12:00	500円	20名	6/11(水)～
お散歩ガイド	6/7、6/14、6/21、 6/28の毎週土曜日	13:00～14:30 緑のセンター前 集合	無料	なし	不要 ※団体で利用の場合は事前に問い合わせください



平岡樹芸センター（みどりーむ）

☎ (011) 883-2891  
<https://www.sapporo-park.or.jp/iyugei/>

【園芸、庭作り教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
マツ類の整枝・剪定 1日実践コース 一日作業するコースとなります。 昼食のご用意をお願いします。	7月13日(日)	10:00～15:00	1,000円	20名	6/11(水)～
【クラフト、アレンジ講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
麦わら帽子アレンジ講座	6月7日(土)	10:00～	4,000円	12名	受付中
観葉植物ミックス寄せ植え講座	6月21日(土)	10:00～	4,000円	12名	6/11(水)～
スマートツリーガーランド講座	7月12日(土)	10:00～	4,000円	15名	6/11(水)～